

LPガス
人と地球にスマイルを

ちば「炎の仲間」

発行

一般社団法人千葉県LPガス協会広報委員会
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1
TEL 043-246-1725
FAX 043-243-6781
E-mail : chibalpg@chibalpg.or.jp
http://www.chibalpg.or.jp
毎月10日は保安の日

平成30年度第5回 定例支部長会を開催

当協会は、去る3月13日(水)午後1時30分より千葉県ガス石油会館において、平成30年度第5回定例支部長会並びに第5回総務委員会を開催致しました。

支部長会は、青木副会長の開会の辞で開会し、会長からのあいさつの後、議事に入り、慎重審議の結果、議案は原案どおり承認され、石井副会長の閉会の辞により閉会されました。

【第5回支部長会議事内容】

- | | | |
|-----|---------------------------------------|-----------|
| 議題1 | 第7回定時社員総会の諸準備事項について | (審議事項) |
| 議題2 | 県指定保安講習会・保険契約更改手続きについて | (審議・依頼事項) |
| 議題3 | 平成30年度安全機器普及状況及び需要開発推進運動等調査報告書の提出について | (依頼事項) |
| 議題4 | 防災事業所の見直し(中核充填所の拡充)について | (審議事項) |
| 議題5 | 「お知らせメール」への登録依頼について | (依頼事項) |
| 議題6 | LPガスワンランクアップキャンペーンの最終応募結果について | (報告事項) |

【第5回総務委員会】

- | | | |
|-----|-------------------------------------|--------|
| 議題1 | LPライフ査定について | (審議事項) |
| 議題2 | LPガスロードマップについて | (報告事項) |
| 議題3 | 2019年度情報収集訓練(市町村別の消費者世帯数調査等の実施)について | (審議事項) |
| 議題4 | ガス放出防止機器等普及状況調査(県受託事業)結果について | (報告事項) |
| 議題5 | LPガス安心サポート制度(保険)改定について | (報告事項) |

【会長あいさつ要旨】

平成30年度も締めくくりの支部長会となりました。本日の議題では、今までのLPガス業界を振り返り、今後のLPガス業界の発展に向けての議題が多くあります。議題4防災事業所の見直し(中核充填所の拡充)については、昨年閣議決定された第5次エネルギー基本計画において指摘された事項ですし、議題5「お知らせメール」への登録依頼については、

広報委員会からの提案ですが、当協会のペーパーレス化に向けての第1歩と捉えてください。また、議題6LPガスワンランクアップキャンペーンの最終応募結果については、皆様方の需要開発の一助として頂くための全国的なキャンペーンに積極的に参加された結果ですので、今後も継続していただけたらと思っています。次に、報告が三つあります。

一つ目は、当協会から全L協に要望しておりましたFRP容器の再検査と使用期限の延長の件です。

今月中に中国工業(株)が経済産業大臣に同期限の延長に係る特認申請を行い、再検査期限については、夏頃迄には5年になる見込です。使用期限は、20年になる模様です。なお、再検査期限5年が認可された時点で、中国工業では、従来のバルブを用いた20kgのFRP容器を販売開始される模様です。

二つ目は、県立高校へのGHP導入ですが、未設置だった19校のうち、4校がLPガス仕様が決まったそうです。これを受けて、自民党LPG議員連盟会長の伊藤昌弘氏が森田健作千葉県知事に面会の段取りを取って頂き、その際に、災害時の避難所となる小中学校の体育館へのGHP設置の要望をさせて頂く考えであります。ご報告までさせて頂きました。

三つ目は、明日3月14日に「カーボンリサイクル技術ロードマップ検討会」が経済産業省内に設置されることです。CO2を炭素資源(カーボン)と捉え、これを回収し、多様な炭素化合物として再利用(リサイクル)する技術の研究開発を効率的に推進というものです。今後も続く二酸化炭素の排出は、空気中にあるCO2を取り除くことによって、2050年には、差引き帳尻が合うようにしないといけないという考え方です。このカーボンリサイクル技術が確立されれば、LPガスを始めとした化石燃料も安全に、国民の経済的負担が抑制され安定供給が図られ、かつ、2050年以降も環境に優しい貴重なエネルギーとして利用され続けるということです。

本日の会議は、スムーズな運営は勿論ですが、ご自身の会社の運営を第一に考え、支部会員の利益に繋がるよう議論していただくよう、ご理解とご協力を宜しくお願ひし、甚だ簡単ではございますが、支部長会前のあいさつと致します。

協会ホームページ・お知らせメールを是非ご活用ください!

当協会広報委員会では、協会からの情報の発信方法として協会ホームページに掲載した最新情報をお届けする、「お知らせメール」の配信を行っております。

協会HPには県からの通知文等も掲載しており、メールで随時お知らせをしています。

しかし、現在の協会会員数966社のうち登録(社)者数は128(社)者と、会報等での周知を図ってはいるもののなかなか登録者数が増えておりませんので、会員の皆様のご登録をお待ちしております。

登録方法は、右記の通りです。

①QRコード読み取り

右記QRコードをお手持ちのスマートフォン等で読み取り
⇒メール作成画面はこちらをクリック
⇒件名に販売店名もしくは氏名を入力してメールを送信下さい。

②メールアドレス

⇒kouhou@chibalpg.or.jp宛てに上記同様メールをお願いします。

③当協会HPより

インターネット上で、「千葉県LP」と検索
⇒右当協会HPトップ画面右上のお問合せをクリック
⇒広報用メールアドレスに上記同様メールをお願いします。



お問い合わせ

一般社団法人 千葉県LPガス協会 〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1 TEL:043-246-1725

安全・安心、快適な暮らしづくりをサポートします

LPガス料金 新着情報

2019.03.01 訂正 (お問い合わせ) (更新) 建設工事等におけるLPガス設備工事の取組について

2019.02.15 お願い (お問い合わせ) 住宅用LPガス設備の取組状況は現時点での情報による「安全な暮らしづくり」について

2019.02.04 お願い (お問い合わせ) 防災事業所の見直し、避難先指定の取組状況について

業界最新情報は協会ホームページから!

お知らせコーナー 千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室



液化石油ガス一般消費者等に係る事故時の通報系統等

1 千葉県内の液化石油ガス一般消費者等において液化石油ガス法に係る事故*が発生した場合、液化石油ガス販売事業者又は保安機関は、**規模の大小及び夜間休日を問わず**、次の2、3の要領に従い、**直ちに電話等による通報を行うこと**。

また、液化石油ガス販売事業者は、当該事故が**特定消費設備***に係る事故の場合、**関東東北産業保安監督部保安課 (TEL 048-600-0418) へも直ちに通報すること**。

※液化石油ガス法に係る事故とは、液化石油ガス法が適用となる一般消費者等に係る供給及び消費段階に発生したものであって①漏えい②漏えい爆発③漏えい火災④中毒・酸欠の一に該当するものをいう。

※特定消費設備とは、消費設備のうちガスメーターと末端ガス栓の間の配管その他の設備を除いた設備をいう。

(例えば、湯沸器やコンロなどの燃焼器具や低圧ホース、ゴム管、末端ガス栓などである。)

※容器輸送中の容器落下など、移動中における事故については、事故が発生した場所を所管する行政庁へ通報することになるので、千葉市内であれば千葉市消防局へ通報してください。

連絡先：千葉市消防局

(平日の昼間) → 予防部指導課保安係：043-202-1672

(休日・夜間) → 危機管理当直：043-202-1715

2 報告事項は次のとおりとする。

- (1) 発生の日時
- (2) 発生した場所
- (3) 事故等の概要 (被害状況を含む)
- (4) 発生原因又はその推定
- (5) 報告者の氏名、所属、電話番号
- (6) 特定消費設備に係る事故の場合：特定消費設備の名称、製造者又は輸入者、機種、型式、製造年月

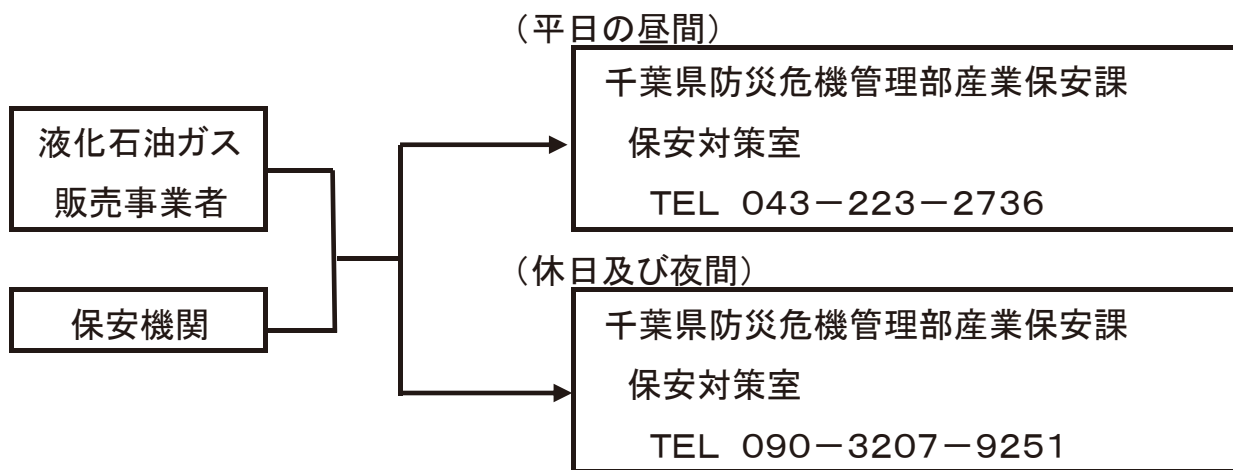
詳細が不明であってもその時わかる範囲で、とりあえず、第1報を通報すること。

※液化石油ガス法に係る事故かどうか不明な場合でも、液化石油ガス法に係るものでないと確認されるまでは、液化石油ガス法に係る事故として対応すること。

なお、消防・警察又は消費者から販売事業者等に通報があった場合においては、販売事業者等が事故現場にて状況を確認してから第一報を通報することとし、火災の場合であって、現場での状況確認の結果、たばこ、火遊び、電気によるもの等、液化石油ガス以外の原因によるものは、連絡は不要です。

3 液化石油ガス一般消費者等に係る事故時の通報系統

(平成29年4月1日現在)



※ 県産業保安課 FAX 043-227-3548

製造事業所の部へ 保安講習会を開催

保安委員会(五味清隆委員長)では、平成30年度保安講習会(製造事業所の部)を平成31年3月7日(木)10時30分から千葉県ガス石油会館において実施しました。

講習会は、泉水自動車支部長のあいさつの後、県防災危機管理部産業保安課保安対策室福井潤一副主査を講師にお招きし、県内25事業所31名の参加により次の内容で実施しました。

講習内容

1. 千葉県内の高圧ガス事故発生状況
2. 平成30年度保安検査実施状況
3. 平成31年度保安検査指導方針
4. FRP容器への充填と再検査



お知らせコーナー

千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室



本県の液化石油ガス保安行政の推進につきましては、日頃から御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

1 平成30年度液化石油ガス販売所等立入検査結果について

産業保安課では、平成30年7月から平成31年2月にかけて、83の液化石油ガス販売所等に対して立入検査を行いました。

その結果、24(28.9%)の販売所等に対して文書による改善を通知しました。

この他にも口頭による改善指示をしています。

改善を通知した主な内容は以下のとおりです。

- (1) 販売業務関係
 - ① 業務主任者選任・解任届の未提出、業務主任者講習の未受講
 - ② 標識(金看板)の内容不備、不掲示
 - ③ 貯蔵施設の基準不適合(警戒標、消火器、換気口、等)
 - ④ 委託先保安機関の変更に伴う液化石油ガス販売所等変更届書の未提出

(2) 保安業務関係

- ① 定期供給設備点検・定期消費設備調査の未実施(遅れ)
- ② 点検・調査における不適合事項への未対応
- ③ 保安業務用機器の不足、不適合
- ④ 各号業務の実施記録内容の記載漏れ、未保存

(3) 特定液化石油ガス設備工事業業関係

- ① 変更、廃止、承継等に伴う届書の未提出
- ② 自記圧力計の精度の未確認
- ③ 工事記録や配管図面等の記載漏れ、未保存

(4) その他

- ① 販売及び保安業務における実施報告の未提出
- ② 取引適正化ガイドライン(料金の透明化)への未対応
 - <具体例>
 - ・店頭もしくはホームページで一般的な料金メニューを公開していない
 - ・戸建住宅と集合住宅の両方の一般的な料金メニューを公開していない
 - ・ガス料金の改正の通知(記載)が分かりにくい
 - ・請求書等のガス料金算出根拠の記載が分かりにくい

各液化石油ガス販売事業者及び保安機関におかれましては、一般消費者等の保安の確保のため、法令遵守の徹底と確実な業務の実施に努められますよう、お願いします。

LPガスワンランクアップキャンペーン 最終応募結果

本キャンペーンについては、需要開発推進運動の取組みとして昨年度に引き続き実施されました。

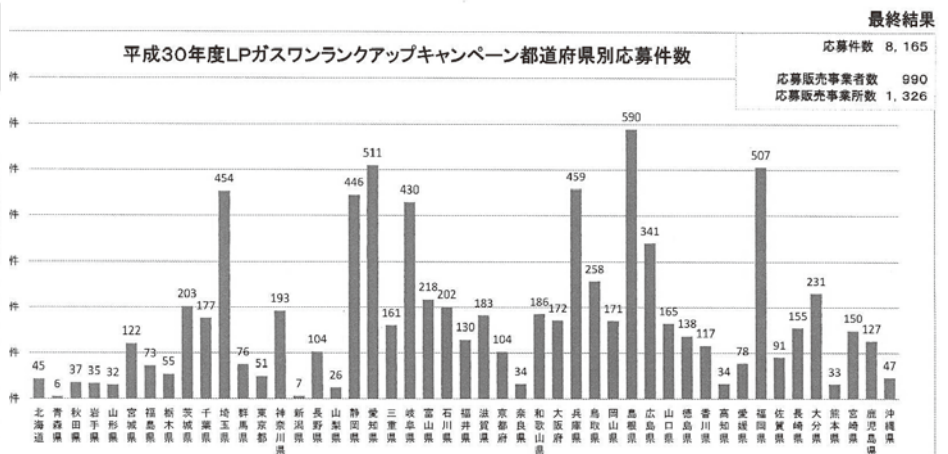
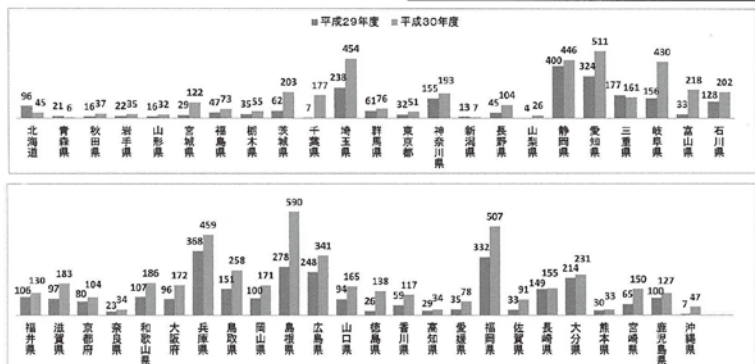
今回は、高効率ガス機器の普及率を上げてLPガスの需要拡大に繋げるため、対象商品としてエコジョーズの他に温水暖房、ガス衣類乾燥機、ガスファンヒーター、エネファームを追加し、さらに、当選者数を昨年より200名増やし9月1日から11月30日の期間で行われました。

昨年同キャンペーンで千葉県は、「LPガスエコジョーズ県別出荷台数に対する応募件数比率」、「消費者戸数に対する応募件数比率」ともに全国最下位という結果でしたが、今年は会員の皆様のご協力・周知により応募件数が177件まで増え、抽選の結果、千葉県内総計32名のお客様が当選されています。

同キャンペーン都道府県別応募件数並びに昨年比は下表のとおりです。

LPガスワンランクアップキャンペーン都道府県別応募件数最終結果比較表

	応募件数	応募販売事業者数	応募販売事業所数
平成30年度	8,165	990	1,326
平成29年度	4,944	753	1,080
前年度比	165%	131%	123%



「ガス売らないガス屋になる」

船橋支部 中島 元男(株)リルファナカジマ

現在当協会ではLPガロードマップワーキンググループを設置し、LPガス業界及び私たちを取り巻く状況を把握し、事業を継続していく上での問題を抽出し、課題を検討し、時代毎にそれらを落とし込み、定期的な見直しを行なうべく話し合いがなされている。

私もその委員の一人として参加しているのであるが、その中の議論でどうしても避けて通れないのが脱炭素社会への対応である。わが国では世界への約束事として2030年の温室効果ガス削減目標を、2013年度比で26%削減とする「日本の約束草案」を決定し、同日付けで国連気候変動枠組条約事務局に提出した。この事は、これからは「エネルギーをいかに削減するかを実戦した企業が生き残る」ということを意味する。これをロードマップに落とし込むと、我々がこの先、生きていくためには、『お客様にどうすればいかにエネルギーを使わない生活ができるのかを提案できる会社になる。』ということになるのです。そこで出てきたのがガス以外のもので生計を立てる意味も含めて「ガス売らないガス屋になる」という結論です。何をばかなことを言っているんだ！と思われるかもしれませんが。しかし現状を把握し時代を読み取る能力のある人が達する結論は同じ答えを導き出します。

日本経済新聞の未踏に挑むというインタビューの中でパナソニック社長の津賀一宏氏はパナソニックの目標は「ものを作らぬメーカーになる」ことだと語っています。その中で興味深いことは、米国の店に行ったら消費者がうちのプラズマテレビとティッシュとバナナを同じワゴンに入れて買っていた。「テレビが安いからプールサイドかガレージで使うんや」と。

開発者はホームシアターとしてリビングに使ってもらおうと高画質にしているのに、アホらしくてやってられるかと思った。日本のメーカーがなぜ世界を席巻する商品を出せないのか？日本の厳しい消費者に受け入れられる商品はグローバルでいい商品だ、という認識だったのではないかと思う。これからは機能が優れ装置がリッチであればいいという高級・高機能を追求する『アップグレード型』はもうやめる。暮らしの中で顧客がこうあってほしいと望むことを、製品に組み込んだソフトの更新で順番にかなえるような『アップデート型』に変えていく。我々が目指すのは『くらしのアップデート業』だ。メーカーであってメーカーではない。この世の中、絶対的に最高のものがあるわけじゃないんですよ。そういうメーカー視点はもうやめる。

理想はハードを作らないメーカーなのです。

津賀社長の言葉に我々が目指す業界の姿が映し出されていると感じたのは私だけであろうか。

(一社)全国 LP ガス協会青年部代表者会議開催

去る3月5日(火)、東京ガーデンパレスに於いて平成30年度(一社)全国LPガス協会青年部代表者会議が開催されました。

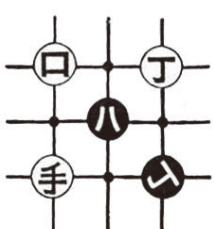
当日は目黒 浩氏(経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油流通課 課長補佐)による「LPガスを巡る状況について」の演題による基調講演、続いて角田 憲司氏((一社)日本ガス協会 地方支援担当理事)による「真にお客様から選ばれるLPガス事業者であるためには」の演題での基調講演、また喜多 淳氏((一社)大阪府LPガス協会 専務理事)より、「避難所となる公立小中学校体育館へのGHP導入」(大阪府箕面市)の報告が行われました。

その後、当協会青年委員会今関委員長より、「LPガス検定リニューアルについて」の演題で発表が行われました。

今回のリニューアルでは地域密着問題の設定や、スマホ対応画面の作成等でアクセス数の増加を図り、LPガス検定を、地域密着・顧客密着のLPガス事業者が「エネルギーの相談窓口」であることを浸透させるツールとすることを目的としています。

2019年度中にも新たな問題も追加される予定とのことですので、皆様も是非一度、新しくなったLPガス検定にチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

LP ガス検定
リニューアル!
こちらから



趣味は何ですかと聞かれたら、私の趣味はクッキングですと答えます。

兄貴の作る焼きそばがとて美味しくて、小学校の頃から料理が好きになりました。

ある時シュークリームを作ろうとして、シューが膨らまず、大失敗した思い出は、いまだに脳裏を横切ります。

今は90歳になる両親の食事をたまに作っておりますが、二人の気に入るような食事、なるべく消化の良い物、そして冷蔵

庫に入っている食材を使うと考えると献立を決めるのが大変です。毎日朝夕、家計を考えながら家族のために献立を考え作る主婦の皆さんは、さぞかし苦労されていることと思います。

最近はどこかのスーパーやコンビニに行っても、お惣菜やレトルト食品など、出来合いの物を使って簡単に食事を提供する事が出来ます。しかし、そこで育ち、慣れ親しんだ手作り家庭料理の味は、家族の胃袋を満たすだけでなく、心も癒やしてくれるように思います。そうして作った料理に母親

はいつも「ありがとう。おいしかったよ」と言ってくれ、私の心も満たされます。沢山の愛情が込められている料理は、毎日を元気に生きていくための糧だと、この年になって母親に気づかされました。

私は正にそうした暮らしの幸せに直結する仕事をしていることに誇りを感じます。お客様から沢山の「ありがとう」をお葉書やお電話で頂き、お客様の笑顔を思い浮かべながら仕事出来る今の職場に感謝します。

今日も世のため人のため、明るく元気に喜んで働きます。ありがとうございます。

鵜沢 宜広 記

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！